

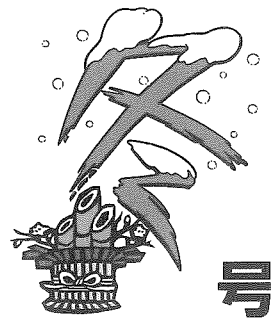
# KBMA

## NEWS



KBMAニュース第4号  
発行日/1999年1月1日  
発行所/社団法人京都ビルメンテナンス協会

1999年



号

No.4



- 新年のごあいさつ
- 二年間の委員会活動をふりかえって
- 協会短信/安全衛生大会盛大に開催

CLEAN CREW



雪の清水寺

# 新年のごあいさつ

社団法人 京都ビルメンテナンス協会

会長 矢口雅彦



新年明けましておめでとうございます。

会員の皆様におかれましては、健やかに新年をお迎えになられました事、心よりお慶び申し上げます。

日頃は、協会運営に対し深いご理解と、ご協力を賜り心より厚く御礼申し上げます。

21世紀を目前にして、我々業界を取り巻く環境は一層厳しい物がございますが、全国的に見ますとビルメンテナンス市場はなお将来性があると考えられ、現在も事業所数は増加傾向にあるものの、一方では景気低迷に伴い、新規物件の伸び悩みや、

値下げ要請や仕様変更など契約見直しが増加する傾向にあります。又一方では民間物件における価格競争が厳しさを増す一方、WTOの政府調達協定の影響から、官公庁物件においても競争が激化しております。明らかに原価を下回るような価格での落札も発生しており、過大な価格競争による市場混乱のおそれが出てきている現状であります。

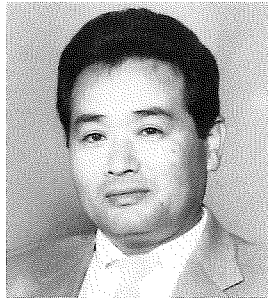
近年、経済発展などの時代の変化に伴い建築物が大型化、複雑化し、我々が携わるビルメンテナンス業務にもより高度な知識や技術、さらには高品質で安全で快適なサービス提

供が求められている時代です。

いかにお客様に満足度を与えるかを鑑み低価格よりも、高品質のサービス提供のために我々業界内で切磋琢磨しなければ、社会的評価すなわち業界イメージは低い状況のままで推移しかねません。協会としての公益性を高める上で業界の資質の向上(教育、研修等)地域社会への貢献と協会発展の為努力を続けて行きたいと思っております。

どうか会員各位におかれましては、旧年に倍まして本年もどうかご協力、ご支援をお願い申し上げます。新年のご挨拶と致します。

副会長 新谷 斐克



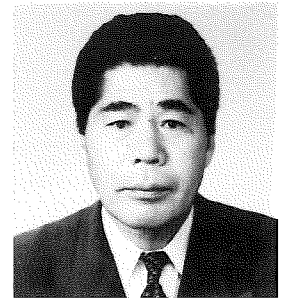
新年明けましておめでとうございます。

会員の皆様方には、公益法人としての協会事業に際し、多大な御協力を賜り誠にありがとうございます。

さて二年間の事業を振り返って担当させていただきました総務厚生、経営対策、安全衛生の三委員会共、委員長以下委員各位の奉仕精神と熱心なご活動に依り、事業計画通り恙無く遂行して頂けました。委員各位へ衷心より厚く御礼申し上げます。

日本国中、いや世界中が大不況の渦に飲込まれようとしている昨今だけに、先輩達が築かれたビルメン産業の社会的価値を自らの手で汚すこととならぬよう肝に命じ、邁進する所存です。本年もよろしく申し上げます。

副会長 佐貫 将一



新年明けましておめでとうございます。

いよいよ21世紀が目前に迫る今日、日本経済は相変わらずの不況一色。ビッグバン、ヨーロッパ統合など世界的な大きなうねりの中で、我々は更に新しい時代環境に対応してゆくため、品質の向上、価格の維持、雇用不安の解消など山積みされた問題に対し、根底から考えや枠組みを再構築していかねばなりません。業界においては、いたずらに一旦の利に動かされることなく、時代を担う一人ひとりが、「安全で快適な環境の提供資産としての建物の保全維持、都市機能の適正な環境維持を目指す」というビルメンの基本理念に立ち、自信と誇りを持って躍進していただきたいと思っています。

年頭にあたり、会員各位のご発展と皆様のご多幸を心からお祈り申し上げます。

## 2年間の委員会活動をふりかえって

総務厚生委員会

委員長 **天野 亮**



新年あけましておめでとうございます。

今年度よりスタートしましたK B M Aニュースも、お陰様で第4号(冬号)が発刊となり、無事に1年間継続することができました。皆様には原稿執筆等で御協力を賜り誠にありがとうございました。

振り返りますと、5月総会、7月・11月ゴルフコンペ、11月研修旅行、1月新年賀詞交歓会、会費を含めた予算決算の件など、あつという間の2年間でした。まだ少し事業が残っておりますが、この紙面をお借りしまして、大変お世話になりました新谷副会長、栄副委員長をはじめとする委員会の皆様、そして事務局の皆様にご心より御礼申し上げます。

経営対策委員会

委員長 **栢尾寅登**



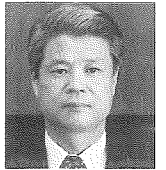
新年あけましておめでとうございます。

さて2年間の委員会活動状況を省みて①イメージアップクリーンキャンペーン企画②各指導員、講師の派遣事業③経営幹部特別研修会等の事業活動を行って来ましたが、なかでも特筆すべき事業として、事業主団体等労働時間短縮自主点検事業実施団体の指定を受け、週40時間労働制の実施状況が95%程度を当協会は100%完全実施を目指して実態調査、全体会議、巡回個別指導を行い会員皆様のご協力により相当の成果を収める事ができました。

残りました期間事業計画の完遂に向け委員一丸となって頑張りますので一層のご支援をお願いいたします。

教育事業委員会

委員長 **山下麗雄**



去る、平成9年3月の役員改選にて皆様の推挙を得て、初めて理事に就任させて頂き、矢口会長より教育事業委員長を拝命いたしました。

いきなりの委員長指名で不安と希望が交錯いたしておりましたが、前任の天野委員長と、同時に理事就任の平井副委員長のご協力を得て、初年度は駆け足でしたが全事業を無事終了することが出来ました。

2年目には念願の接遇マナー講座を新たに開講出来てほっとしています。

ビルクリ講座のインストラクターの先生方ご協力ありがとうございました。

来期も、微力ながら協会発展のため努力したいと存じます。

安全衛生委員会

委員長 **植西雅史**



会員の皆様には日頃絶大なるご協力をいただき厚く御礼申し上げます。

月日の流れるのは早くこの任に就いて2年が経とうとしています。安全衛生に大変熱心に取り組まれていた前任の故、藤本委員長の遺志を継ぎ微力ながらも皆様の何かお役に立てばという一心で各事業を進めているところでございますが、何といたっても残念なのが本年度より3年間労働保険収支改善の「重点地区」(第1群6協会)に指定されたことでございます。平成12年度の見直しの時には「改善地区」(第2群33協会)を飛び越え第3群8協会の仲間入りを目指し一丸となって取り組むべくよりいっそうのご協力をいただきますようお願い申し上げます。

特別事業委員会

委員長 **朝田善三**

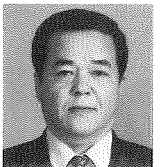


新年あけましておめでとうございます。

府民交流プラザの管理業務におきまして、日頃会員企業の皆様には大変お世話になり、誠にありがとうございます。お陰様でこの二年間を大過なく過ごさせていただきましたこと、皆様のお陰と深く感謝申し上げます次第です。特に業務を受諾いただいている会員の皆様には、公益法人としての協会の受託業務だからということで、多くのご無理をお願い申し上げ、ご協力いただきましたこと、改めて御礼申し上げます。本業務の契約継続をめざして、今後とも積極的に取り組んでいく所存でございます。皆様方の変わらぬご支援、ご協力をお願い申し上げます。

公益事業推進委員会

委員長 **赤土俊彦**



平成9年4月1日に新設された委員会です。委員会メンバーの強力なチームワークと事務局長の尽力で初年度事業として、期末駆け込みで2つの活動ができました。1つは会員企業のボランティア精神高揚をはかるための講演会開催、2つ目はイベント協力事業として、みやこめっせでのボランティアまつりの床面清掃奉仕です。この事業は本年度も第2回として取り組みました。そして11月末には、本年度公益事業の第2弾として、朱い実保育園の清掃ボランティアを無事完遂することができました。今後とも公益事業推進に深いご理解とボランティア活動に特段のご協力を賜りますようお願い申し上げます。

# 協会短信

最近の京都ビルメンテナンス協会や業界の動きなどを紹介します。

## 安全衛生大会

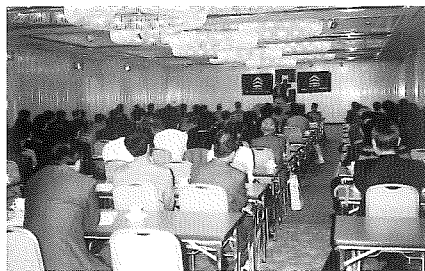
11/17 平安会館にて開催

安全衛生のメイン事業として位置づけられている「京都ビルメンテナンス業安全衛生大会」の10年度分が11月17日平安会館において、協会・労対協・協同組合さらには員外同業者にも広く呼びかけられ120名余の参加を得、開催された。

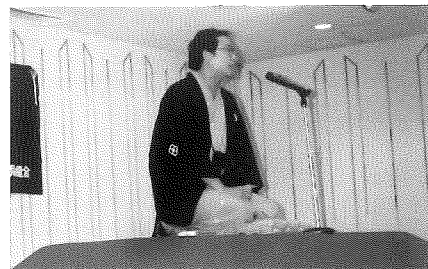
矢口会長の海外視察報告を織りまぜた挨拶に始まり、京都労働基準局局長河合二郎様自らが労災収支改善『重点地区』指定の初年度ということでご臨席、ご挨拶をいただいた後、基準局地方産業安全専門官の浦岡道

直様が「ビルメン業における安全衛生管理の推進について」講演され、みな熱心に聞き入っていた。

第2部の特別講演として、朝日新聞にも紹介され、新作や異色作の噺では右に出る者がいないと言われる桂福車師匠（松竹芸能：桂福団治門下）を招き、労働基準法改正案を労働者側の立場から、分かり易くおもしろく落語に仕立てた「労働法が危ない」という演題で一席お願いした。



経営者の「黙視の指示」を阪神タイガースのかつてのホームラン王バース選手と王監督の記録争いに絡めたり、労働基準監督署が民営化になったらこうなるかも知れないなど、会場を笑いの渦に巻き込んでいた。ちなみに、大阪から同行された落語作家の小林康二氏曰く、彼は現在朝日新聞土曜日夕刊の競馬記事にレギュ



ラー予想しているが、自称「万馬券の男」言うわりには1勝12敗と連敗街道バク進中であるとか。

新谷副会長の世話役の労をねぎらった閉会の挨拶をはさみ、特別記念品の抽選会に移り、飛入りでお願いした福車師匠や矢口会長はじめ事務局まで総出でクジを引き、昨年をうわまわる当選確率に参加者は一喜一憂のうちに散会した。

最後に、委員会よりこの紙面をお借りしてのお願いですが、今後も大会の規模を益々拡大したり、基準局との連携をよりいっそう密にし、京都の同業者が1社でも1人でも多く参加していただき、《安全衛生》という言葉が少しでも浸透するよう企画立案に務めますのでご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

(安全衛生委員会)

## 研修旅行

11/12~13

南九州・指宿へ42名が参加

平成10年度の研修旅行は11月12日(木)~13日(金)の1泊2日の旅程で、南九州・指宿温泉方面を訪問しました。

初日は、伊丹空港、午前6時50分という早朝にもかかわらず全員集合し、7時25分のフライトにて一路鹿児島空港を目指し8時30分に無事到着後、貸切りバスにて霧島神宮参拝、桜島溶岩道路、城山公園展望台を経て薩摩焼酎工場見学を行い宿泊地である指宿温泉に到着、ホテル入りをして個々に名物の砂蒸し温泉に入って体を温めて夜の親睦会開催となり

ました。親睦会では矢口会長の挨拶後、総務厚生委員会、栄孝清副委員長の流暢な司会進行により、参加者によるカラオケや隠し芸の披露と今回はじめて参加された方々の紹介を



行いながら和やかなうちに時間が過ぎて新谷副会長のなか締めで終了いたしました。

二日目は、ゴルフ組と観光組に別れ、ゴルフ組は特攻基地の町で有名な知覧にある知覧カントリーにて11月にしては暖かな、また朝霧が出や

すい所といわれているにもかかわらず小春日和のゴルフには最適な天候のもと爽快な汗を流しました。ゴルフの結果は新谷マイク氏(関西メンテナンス)、天野亮氏(中央保健工業社)が1位、2位を分けました。

一方、観光組は9時30分に旅館を出発。車窓より雄大な開聞岳を眺めながら長崎鼻・池田湖を経て、特攻基地のあった知覧を訪れた。そこでは改めて戦争の悲惨さと平和の尊さを認識させられました。

午後から武家屋敷を見学後ゴルフ組と合流し、一路鹿児島空港へ。17時5分発の便で帰阪しました。

参加していただいた皆様、本当にお疲れさまでした。

(総務厚生委員会主催)  
経営対策委員会主管)



## 清掃ボランティア

11/29

朱い実保育園

昨年(2014年)の11月29日、晩秋とはいえ小春日和の日曜日、公益事業の新規事業として、かねてより計画してまいりました京都市社会福祉協議会から依頼のありました朱い実保育園(左京区)の清掃奉仕活動に多くの参加者の協力を賜り、無事終えることができました。清掃ボランティアの計画、準備のため、この保育園を初めて訪問させていただいたのは暑い夏の8月末でした。以来数回に亘り公益事業推進委員会を開催し、作業方法、資機材、用具等の持寄り調達の打合わせを行ない、準備万端整い、



秋の長雨の中、天候だけが気掛かりで当日を迎えました。活動参加者は早朝の集合時間にもかかわらず、早くから参集していただき、佐貫協会副会長もご多忙のなか、駆けつけていただき、ご挨拶を頂戴いたしました。後は和田、青木両委員の陣頭指揮の下、床面清掃、トイレ及び窓ガラス清掃の班割り、作業の段取り、進め方等の説明後、一斉スタートとなりました。開始直後は一瞬の不安もよぎりましたが、さすが会員企業から参加していただいたプロの方達ばかり、見るみる完成度はあがっていき、ほぼ予定時間内で仕上がりました。園児達が登園して喜んで生活してくれる様子が目にうかびます。当委員会では、みやこめっせのイベント協力事業に引き続き、今回のような清掃奉仕事業も拡大展開し、さらに今後も業界としてプロの力を発

揮できるような新たな公益事業を進めて、協会事業を充実させていきたく考えております。今後ともご協力の程、切にお願い申し上げます。

(公益事業推進委員会)

## 接客・接遇マナー訓練 リーダー養成コース と シルバー技能講習会

それぞれ10月～11月に2回開催

接客・接遇マナー訓練リーダー養成コース(KKC共催)は、今年度から新たに開設した講座です。10月28日13名、11月5日11名の参加を得て2回開講しました。現場監督者層を対象としたトレーナー養成を目的とした講座です。

厳しい競争に打ち勝つためには従業員のマナー教育は欠かせません。次年度も継続して開講の予定です。



シルバー技能講習会は、京都府シルバー人材センターからの依頼で、10月26名、11月21名、清掃業務に就職希望の高齢者を対象に各5日間、清掃の基礎編、実技指導も入れて開講しました。とても好評で、京都府より大変感謝されました。

(教育事業委員会)

## 収支改善対策問題 研究会

10/13

去る10月13日中小企業会館において「平成10年度労災保険収支改善対策問題研究会」が開催され、メリット収支率100%超えの企業を中心に、

23社23名の安全衛生担当者と、本年より京都労対協の労災防止技術指導員として選任された安全衛生コンサルタントの漆崎信一氏をアドバイザーに迎え、座談会方式で各社の安全衛生に関する取り組み方等の発表があった。

第1部でKKC制作の「事故現場からのレポート」というビデオを視聴した後、2部の座談会に移り、各社事故事例などを交え報告を行った。なかでも、事故が発生した時にあわてないように、指導・教育事項等、何事も「文書化」して残しておく、紛争時などの証拠になるので重要であるという意見が多く出された。

最後に漆崎氏が総評を兼ねた講演を行ない「安全と言うものはなく、危険だけがある」と締めくくられた。

(安全衛生委員会)

## 会費制度 次年度以降改正へ 格差会費から均一会費に

12/10の例会で説明  
ご理解得る

正会員の会費は平成6年度から従業員数による格差会費制を採用、以来5年が経過しました。次年度以降の会費制度のあり方を検討するため、協会では財政問題特別委員会を設置、これまで3回の会議を重ねるなかで、従来の格差会費制を変更し、均一会費制(1ヶ月額2万円)に改正する答申を理事会に提出いたしました。12月10日開催の理事会の承認を経て、同日午後の例会において、会員の皆様に答申に至るまでの経緯と答申理由を詳細に説明し、ご意見を交換していただき、最終的にはご了解を得ることができました。

なお、改正案(定款施行細則の一部改正)は来る3月の総会に提案され、ご承認を得れば、平成11年度から実施されることとなります。

(財政問題特別委員会)

# KBMA INFORMATION

最近3ヵ月の終わった  
(H10.10月～12月)

## 主な行事

これからの予定  
(H11.1月～3月)

### ■総務厚生委員会■

- 10月1日 KBMA・NEWS 3号(秋号)発行  
22日 委員会開催 協会会議室
- 11月12・13日 南九州研修旅行・第2回ゴルフコンペ(知覧)実施(参加42名、短信欄掲載)
- 16日 ニュース編集部 協会会議室
- 12月9日 委員会開催 協会会議室
- 17日 ニュース編集部 協会会議室

予定

- 1月1日 KBMA・NEWS 4号(冬号)発行  
14日 新年賀詞交歓会(17時)京都全日空ホテル
- 3月12日 第10回通常総会

### ■経営対策委員会■

- 11月6日 事業主団体等労働時間短縮自主点検事業実施団体として指定される(全国労基連)
- 12月8日 委員会及び時短自主点検事業実行委員会開催 協会会議室
- 10日 時短自主点検事業実施状況全体会議開催 京都国際ホテル(34名)
- 下旬～ 労働条件(週40時間労働制)実態調査の実施(1回目)

予定

- 1月 時短自主点検事業実施状況全体説明会
- 1月～2月 時短関係巡回式個別指導
- 3月上旬 労働条件(週40時間労働制)実態調査の実施(2回目)
- 中旬 時短自主点検事業実施状況全体会議(事業終結)

### ■安全衛生委員会■

- 10月13日 労災収支改善対策問題研究会の開催 京都府中小企業会館(23名、短信欄掲載)
- 11月6日 労災収支改善重点地区打合わせ会議の開催 全協ビルメン会館 植西委員長出席
- 17日 京都ビルメンテナンス業安全衛生大会開催 平安会館(120名余、短信欄掲載)
- 12月10日 労災収支改善重点地区打合わせ会議の報告会 京都国際ホテル(34名)
- 11日 年末年始労災防止啓発用品を配布した(75社)

予定

- 1月26日 労災収支改善地方協議会開催 京都労基局
- 2月 労災保険講習会

### ■教育事業委員会■

- 10月7日 委員会開催 協会会議室
- 10月12・14・15・19・20日(5日間) 第1回技能講習会(受講者26名)
- 11月9・10・11・16・17日(5日間) 第2回技能講習会(受講者21名)(主催シルバー人材センター連合会)プランナー設置協力と講師・インストラクターの派遣 京都府中小企業会館
- 10月28日 接客・接客社内訓練リーダー養成コース開催(受講者13名)
- 11月5日 同上(11名)KKC共催(以上短信欄掲載)

- 10月29日 ビルクリーニング基礎講座・初級(第13回)開催 京都府中小企業会館(受講者9名)
- 11月25日 ビルクリーニング基礎講座・中級(第29回)開催 京都府中小企業会館(受講者9名)

予定

- 1月12日 ビルクリーニング基礎講座・中級・検定必勝コース(第30回)開催 京都府中小企業会館
- 2月9日 清掃作業従事者研修指導者講習会開催 京都府中小企業会館

### ■特別事業委員会■

- 10月1日 交流プラザ清掃統括責任者の配置
- 2日 交流プラザ清掃部会の開催 テルサ第1会議室

### ■公益事業推進委員会■

- 10月5日 清掃ボランティア対象施設「朱い実保育園」現地視察
- 11月24日 委員会開催 協会会議室
- 29日 「朱い実保育園」清掃ボランティア活動実施(参加者23名、短信欄掲載)

予定

- 2月 精神障害者通所授産施設「京都市朱雀工房」が実施する清掃講習会への指導講師派遣

### ■財政問題特別委員会■

- (設置期間限定)
- 9月28日 第1回委員会 協会会議室
- 10月27日 第2回委員会 協会会議室
- 11月26日 第3回委員会 協会会議室

## 会員の変更事項

### 正会員

- (株)浄美社  
代表者変更(新)滋野好史(旧)滋野正雄(9月変更)
- 西新サービス(株)京都営業所  
代表者変更(所長)(新)大藪浩(旧)澤田定男(10月変更)
- コスモビルテクノ(株)京都営業所  
代表者変更(所長)(新)古川啓三(旧)黒田正章(12月変更)
- 和光建物総合管理(株)  
所在地変更(新)京都市中京区二条通り高倉東入ル観音町72-1  
TEL(075)222-0110  
(旧)京都市中京区丸太町通烏丸東入光り堂町420  
TEL(075)212-4530(11月変更)

### 賛助会員

- ミヅシマ工業(株)京都支店(9月30日退会)

## だより 賛助会員 ③

- 社名 ジョンソン・プロフェッショナル株式会社 大阪支店
- 所在地 大阪市淀川区新高3丁目1-2
- TEL(06)6392-1531 FAX(06)6395-2770

1962年、日本ジョンソン社はS.C.ジョンソン社の関連会社として設立されました。

以来、業務用製品の床用ワックスやクリーナーの分野で快適な環境創りのお手伝いを続けてまいりました。

後に、本社工場を神奈川県大磯町から横浜市へ、工場は静岡県掛川市へ移転させ、1998年、より一層のお客様とマーケットに焦点をあてたビジネスを展開する為、ジョンソン(株)とは別法人の「ジョンソン・プロフェッショナル(株)」となりました。

これからも高品質な製品を続々と市場に導入する事で、清潔で地球に優しい環境創りに貢献してまいります。

KBMAニュース第4号(1999年冬号)

編集人/総務厚生委員会 発行人/矢口雅彦

発行所/社団法人京都ビルメンテナンス協会 〒615-0042 京都市右京区西院東中水町17 京都府中小企業会館6F

TEL 075-314-8021 FAX 075-314-3860 ホームページ <http://www.obicnet.ne.jp/kbma-koto>

印刷所/永浜プリント